

全業種指定に
おける様式

A欄に、既に確定した3か月分の売上実績を記入
する場合に利用する様式です。

認定権者記載欄

記入例

様式第5 - (イ) - ①

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書 (イ-①)

加須市長 様 年 月 日

申請者
住 所
氏 名 印
(名称及び代表者の氏名)

私は、(注2) 業を営んでいるが、下記のとおり、(注3) が
生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の
規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記 小数点1位まで記入。小数点2位以下を切捨て。

売上高等

$$\frac{B - A}{B} \times 100$$

指定業種の減少率 00.0 %

全体の減少率 00.0 %

A : 申込時点における最近3か月間の売上高等

指定業種の売上高等 円

信用保証対象業種のみを行っている場合は、指定
業種の売上高と全体の売上高は同額となります。

全体の売上高等 円

B : Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等

指定業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

発第 号
年 月 日
申請のとおり、相違ないことを認定します。
(注)本認定書の有効期間： 年 月 日から 年 月 日まで

加須市長 印

(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全
て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) 主たる事業が属する業種 (日本標準産業分類の中分類番号と中分類業種名) を記載。

(注3) 企業全体の売上高等を記入。「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を記載。

(留意事項) ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経
営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

認定基準緩和
様式

A欄に、既に確定した1か月分の売上実績を記入し、
C欄に見込みを記入する場合に利用する様式です。

認定権者記載欄

記入例

様式第5-(イ)-①

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-①)

加須市長 様 年 月 日

申請者
住所
氏名 印
(名称及び代表者の氏名)

私は、(注2) 業を営んでいるが、令和2年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり(注3) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定を受けるを願います。

小数点1位まで記入。小数点2位以下を切捨て。

売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

指定業種の減少率 00.0 %

全体の減少率 00.0 %

A: 申込み時点における最近1か月間の売上高等

指定業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

B: Aの期間に対応する前年1か月の売上高等

信用保証対象業種のみを行っている場合は、指定業種の売上高と全体の売上高は同額となります。

指定業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$$

指定業種の減少率 00.0 % (実績見込み)

全体の減少率 00.0 % (実績見込み)

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等

指定業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等

指定業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

発第 号

年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注)本認定書の有効期間: 年 月 日から 年 月 日まで

加須市長 印

(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) 主たる事業が属する業種(日本標準産業分類の中分類番号と中分類業種名)を記載。

(注3) 企業全体の売上高等を記入。「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を記載。

(留意事項) ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。